

「現職教員特別参加制度」による JICA 海外協力隊参加希望教員の募集について

1 募集にあたって

現職教員特別参加制度は、教員の JICA 海外協力隊への参加に際して、現職の身分を保持したまま参加できる制度です。各教育委員会等におかれては、地方自治体の派遣条例等¹に基づいて現職として参加することを前提にご推薦いただき、昇格・昇給等の担保、また基本的に有給での参加を想定しているものです。参加される教員の派遣にかかる経費(訓練、渡航費、現地滞在費等)については、JICAが負担いたします。

2 応募書類

(1)教育委員会等で作成し、文部科学省に提出するもの²

ア. 令和4年度(2022年度)JICA 海外協力隊募集に係る派遣教員人数枠及び推薦リスト

(2)参加希望教員の学校長が作成し、所属する教育委員会等を通して文部科学省に提出するもの

イ. JICA 海外協力隊参加希望教員推薦書

参加希望教員が様式を文部科学省ウェブサイトよりダウンロードし、学校長に作成を依頼します。

(3)参加希望教員が作成し、学校長を通じ所属する教育委員会等に提出し、教育委員会等の推薦を得た教員のみ JICA に提出するもの

ウ. 応募者調書・技術調書及び語学資格証明書(写)

JICA の指定するウェブサイト(以下、応募者用マイページ)で参加希望教員が入力します。入力した内容は参加希望教員が応募者用マイページからPDFで出力可能です。教育委員会等が選考のために参加希望職員へウ.の書類等の提出を求める場合はご活用ください。ただし、応募者用マイページにアップロードした「語学資格証明書」は PDF で出力できません。また、いずれの書類も 文部科学省への提出は不要です。

なお、応募者用マイページで「応募完了」とすることで、JICA への応募完了(教育委員会等から推薦を得た)となるため、教育委員会等からの推薦が確定するまで「応募完了」としないよう参加希望教員に伝えるとともに、教育委員会等は推薦者の選考を行ったのち、推薦の可否について速やかに各参加希望教員へ通知してください。

(4)参加希望教員が作成し、JICA に直接提出するもの(所属する教育委員会等には提出しない)

エ. 健康診断書・問診票

参加希望教員が、応募者用マイページから所定の様式をダウンロードのうえ、各自で医療機関にて健康診断を受診します。結果は問診票と共に JICA にのみ提出されます(教育委員会等及び文部科学省への提出は不要)。

3 提出方法・提出期限・提出先

各応募書類の提出期限と提出先は下記のとおりです。

都道府県・政令指定都市教育委員会におかれましては、参加希望教員がいない場合でも、令和4年7月7日(木)までに、応募書類アにつきまして、文部科学省大臣官房国際課まで必ずご提出ください。

¹ 公立学校以外の学校法人等におかれては、地方自治体の派遣条例ではなく、各学校法人等における教員の身分制度において同様の待遇(有給かつ昇格・昇給等の担保)とする前提でお考えください。

² 公立学校以外の学校法人等の文部科学省への推薦につきましては、参加希望教員がいる場合には各学校法人等内で選考のうえ、教育委員会経由ではなく、文部科学省に直接推薦を行ってください。

(1) 教育委員会等で作成し、文部科学省に提出するもの

応募書類	提出方法	提出期限	備考
ア. JICA 海外協力隊募集に係る派遣教員人数枠及び推薦リスト	E-mail	令和4年7月7日(木) 文部科学省必着	都道府県・政令指定都市教育委員会は、参加希望教員の有無に関わらず、必ず提出してください。

(2) 参加希望教員の学校長が作成し、所属する教育委員会等を通して文部科学省に提出するもの

応募書類	提出方法	提出期限	備考
イ. JICA 海外協力隊参加希望教員推薦書	郵送	令和4年7月7日(木) 文部科学省必着	様式は、参加希望教員が文部科学省ウェブサイトより入手し、所属する学校長に作成を依頼します。教育委員会等に送られた書類は、教育委員会等での選考で使用し、選考後文部科学省に原本を提出してください。

(3) 参加希望教員が作成し、学校長を通じ所属する教育委員会等に提出し、教育委員会等の推薦を得た教員のみ JICA に提出するもの

応募書類	提出方法	提出期限	備考
ウ. 応募者調書・技術調書及び語学資格証明書(写)	ウェブサイト (応募者用マイページ)	令和4年7月13日(水)正午 教育委員会等の推薦を受け たうえで、応募者用マイページ上で「応募完了」とすることで、応募書類が JICA に提出されたこととなります。	参加希望教員が、応募者用マイページで必要事項を入力します。 文部科学省への提出は不要です。 <u>教育委員会等は、推薦者の選考を行ったのち、推薦可否の結果について速やかに各参加希望教員に伝えて下さい。</u> なお、無給休職を前提として、一般公募(JICA 海外協力隊ウェブサイト参照 ³)と併願する希望者のメ切は6月30日(木)正午と少し早い ため、特に推薦から漏れる場合は決まり次第、ご伝達ください。また、併願している場合、現職教員参加制度での推薦を得た教員の一般公募での応募は無効となります。
	教育委員会等への提出方法は各教育委員会等で定めてください。	教育委員会等への提出期限は各教育委員会等で定めてください。	

(4) 参加希望教員が作成し、JICA に提出するもの

エ. 健康診断書・問診票	原本郵送 (JICA 宛)	令和4年7月13日(水) JICA 必着(消印有効ではありません) <u>※一般公募と併願している場合は、6月30日(木)に指定提出先必着(消印有効ではありません)</u>	参加希望教員が JICA に提出(郵送) 文科省への提出は不要です。 <u>※一般公募と併願している場合、提出期限は一般公募が適用されるため、現職教員特別参加制度の提出期限よりも早い。</u>
--------------	------------------	----------------------------------------------------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------

(教育委員会等所属先用)

【応募書類ア.イ.の提出先】

〒100-8959

東京都千代田区霞が関三丁目2番2号

文部科学省大臣官房国際課海外協力政策係

E-mail: next-oisp@mext.go.jp

※送信メールの件名は、「【現職教員特別参加制度】〇〇〇〇(機関名)」としてください。

※教育委員会等から文科省へ提出が必要な書類はア.イ.のみです。ウ.エ.の提出は不要です。

【健康診断書・問診票 エ.の送付先】

① 一般公募と併願する場合: 〒108-6102 東京都港区港南 2-15-2 品川インターシティ B 棟 2 階
品川イーストクリニック JICA 海外協力隊 健康審査係

② 現職教員特別参加制度のみの場合: 〒100-0004 東京都千代田区大手町 1-4-1 竹橋合同ビル 7F
青年海外協力隊事務局 課題業務・選考課 宛

【現職教員特別参加制度の募集に関する照会先】

JICA 青年海外協力隊事務局参加促進課

TEL:03-5226-3513/ E-mail: jvtpg_gs@jica.go.jp

【関連リンク】

① 現職教員特別参加制度専用応募者用マイページ

https://job.axol.jp/pm/c/jica/entry_3225450319

※一般公募とは異なるページとなっていますので、現職教員特別参加制度への申し込みは必ずこちらから行う必要があります。

② 現職教員特別参加制度パンフレット

<https://www.jica.go.jp/volunteer/outline/publication/pamphlet/index.html>

(2022 年度版は 5 月 20 日(金)頃掲載予定です。)

4 応募に係る留意事項

(1) 応募資格(経験及び年齢)

参加時点で教員(助教諭、養護助教諭及び講師を除く)として勤続 3 年以上の実務経験をもつ 45 歳まで(生年月日が 1976 年 7 月 15 日以降)の方が対象となります。46 歳以上の方は、現職教員特別参加制度では参加できませんが、一般公募での応募は可能です。

(2) 候補者の推薦(参加希望教員の応募及び教育委員会等での選考)

現職教員特別参加制度による応募において JICA では、参加希望教員本人によるウェブでの応募と、文部科学省からの推薦の両方が必要になります。

各教育委員会等は、参加希望教員から上記「2. 応募書類」にて説明した、書類イ.ウ.を取り付け、必要な選考を行なったうえで、文部科学省に応募書類ア.イ.にて通知してください。また、選考結果については、速やかに各参加希望教員に通知していただくようお願い致します。(※教育委員会等から推薦を取り付けた参加希望教員のみ、JICA に対し、同制度での応募が可能となります。教員向け案内では、推薦を確認したのち応募者用マイページ上で「応募完了」とするよう、お願いしておりますので、結果が出次第、速やかに各参加希望教員に通知いただきますよう、お願い申し上げます。)

(3)推薦人数

現職教員派遣委託費の覚書を締結した教育委員会等が、覚書で定めた人数を超えて推薦する場合、委託費適用とする参加希望教員の優先順位を応募書類ア. に付けてください。

(4)提出書類

令和4年度募集から文部科学省への提出書類が大幅に変更となりました。文部科学省へ提出が必要な応募書類はア. イ. のみです。同様式は文部科学省ホームページに掲載予定ですので、ダウンロードが可能です。

(5)語学資格

JICA海外協力隊への応募に際しては、何等かの語学力証明書の提出を求めています。一定の基準を満たさない場合には不合格となりますので、基準未滿の参加希望教員の推薦は行わないでください。

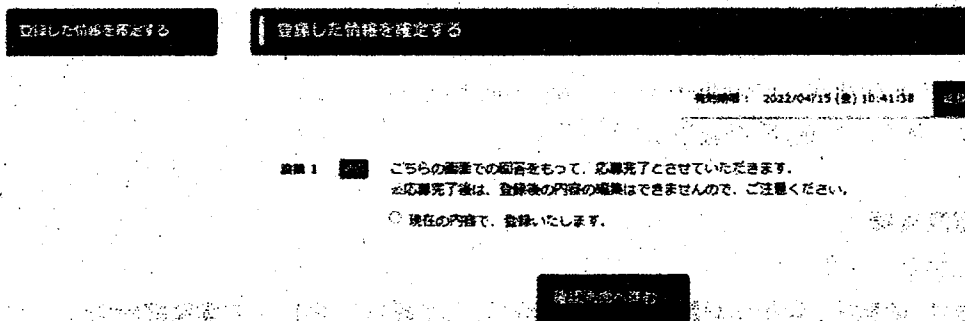
(6)健康診断

応募書類エ.「健康診断書・問診票」については、個人情報保護の観点から、本人に原本を JICA の指定する宛先へ直接提出いただいています。JICA による健康判定結果はお伝え出来ませんのであらかじめご了承ください。なお、医療機関によっては「健康診断書」の作成に数週間を要する場合もあります。期限までに提出が無い場合、せっかくご推薦をいただいたにも関わらず、その時点で失格となってしまいますので、健診の予約・受診は速やかに行うよう、応募者に予め注意喚起をいただけますと幸いです。

(7)「応募完了」

JICA 海外協力隊ウェブサイト(応募者用マイページ)での応募は、「応募完了」としなければ応募手続きが確定せず、応募したことになりません。一方で、「応募完了」は各教育委員会等の推薦を得てから行う必要があるため、各教育委員会等での推薦確定までは応募完了とせず、推薦が確定した参加希望教員のみ必ず「応募完了」とするよう、必要に応じご案内ください(以下は、「応募完了」ページのイメージです)。

JICA海外協力隊 応募者用マイページ



(8)要請情報

JICA 海外協力隊「現職教員特別参加制度」の募集については、JICA が作成する開発途上国及び日系社会からの要請情報の一覧に基づき募集を行っております。要請情報は6月1日より、JICA海外協力隊ウェブサイトに掲載の予定です。参加希望教員の応募書類には、それぞれが参加を希望する要請の「番号」のみが記されますので、必要に応じ、サイトを直接ご確認いただけますようお願い申し上げます。

⁴ 英検3級(技術英検3級(旧工業英検4級)、日商ビジネス英検3級、商業英検3級)、TOEIC®330点(Bridge 130点)以上、TOEFL®410点(CBT 103点、iBT 34点)以上、GTEC(2技能 165点)以上、CASEC(自宅受験型) 450点以上等、詳細はJICA海外協力隊ウェブサイトをご参照ください。

(教育委員会等所属先用)

(9) 一般公募との併願

現職教員特別参加制度での推薦が得られない場合など、自己啓発等休業であっても参加したい方向けに一般公募での応募も可能としています。一般公募との併願の場合、教育委員会等の推薦がなされた方は、一般公募を辞退していただきます(辞退しない場合も、一般公募での応募資格は失われます)。なお、一般公募の締め切りは6月30日(木)正午で、現職教員特別参加制度の締め切りは7月13日(水)正午となりますので留意が必要となります。

【一般公募に関する照会先】

JICA 海外協力隊募集事務局

TEL: 045-410-8922/ E-mail: contact@jocv.info

(10) 新型コロナウイルス感染症対策

派遣国の感染状況を踏まえて設定される新型コロナウイルス感染症の予防措置をとった生活、活動上の制約、またそれが十分でない場合には日本で推奨される新型コロナウイルスを想定した「新しい生活様式」等を踏まえての活動、生活を行うこととしています。また、派遣前に新型コロナウイルス感染症に関する予防・啓発研修を実施しています。

なお、医療事情が脆弱な途上国において活動する隊員の皆様の健康と安全に配慮するため、当面の間、原則として新型コロナウイルスワクチン接種を終えた方を隊員として派遣することとしています。ワクチン接種のメリット、デメリットを勘案してご自身の判断で応募を検討頂きます。

5 令和4年度(2022年度)募集にかかる主なスケジュール(予定)

令和4年	
5月中旬	文部科学省から各教育委員会等への募集周知依頼 (5月10日 JICA 海外協力隊ウェブサイト に募集要項を掲載(一般公募用))
5月下旬	JICA 海外協力隊ウェブサイト に募集要項を掲載(現職教員特別参加制度用) 参加希望教員が応募職種等について検討する十分な時間が確保できるよう、各所属機関においては応募書類提出期限の設定等に配慮をお願いします。 (5月20日 JICA 海外協力隊ウェブサイト に開発途上国及び日系社会からの要請情報を掲載(一般公募用)及び JICA 海外協力隊一般公募の応募開始。6月30日正午まで。)
6月1日	現職教員特別参加制度の要請情報掲載開始
6月30日	(併願の場合)健康診断書・問診表提出:必着(消印有効ではない)
7月7日	参加希望教員に係る応募書類の文部科学省提出期限(同時に参加希望教員に対して各所属機関からウェブ応募完了の指示をお願いします)
7月13日	文部科学省から JICA への推薦最終日 参加希望教員によるウェブ応募締切日(正午まで。応募者用マイページで「応募確定」とする) (現職教育特別参加制度への単願の場合)健康診断書・問診表提出:必着(消印有効ではない)
8月中旬~下旬	JICA 海外協力隊ウェブサイト(応募者用マイページ)での一次合否発表
9月中	JICA における二次選考(人物・技術面接)

(教育委員会等所属先用)

10月下旬	JICA 海外協力隊ウェブサイト(応募者用マイページ)での最終合否発表 JICA から文部科学省へ最終合否の結果を通知 文部科学省から各教育委員会等へ最終合否の結果を通知
令和5年	
4月上旬～中旬	事前自己学習
4月中旬～ 6月下旬	派遣前訓練開始(約70日間)
7月上旬～	地方自治体表敬訪問
7月中旬～	派遣開始
派遣国での活動	
令和7年	
3月下旬～	帰国 帰国プログラム(2営業日)
4月1日	復職

※新型コロナウイルス感染症等の影響により、スケジュールに変更が生じる可能性があります。

以上

令和4年度 (2022年度) JICA海外協力隊募集に係る派遣教員数の人数枠及び推薦リスト

- ※記入にかかるとの注意事項
- ※1 健康診断結果や二次面接で不合格になる可能性も考慮して推薦人数を設定してください。
- ※2 推薦の優先順位を付してください。
- ※3 必要に応じてエクセルの行を追加してください。

教育委員会等名	今回推薦者数 (※1)	教員派遣委託者枠数 (JICAとの覚書がある場合 2022年度人数枠をご配 入ください。)	委託者枠以外 (派遣免除又は 自己啓発等休業 に切り替えて) での派遣を統計 できる人数	応募人数 (主たるを優先枠まで記入) ※推薦された からた人数含む での講師等	JICA海外協力隊経験者の活用状況 (主たるを優先枠まで記入) 例：外国語置の多い学校への配置、教員向け研修
国際県教育委員会	2	1	1	5	

(例)

推薦される教員情報							教育委員会担当書					
報告順位 (※2)	所属先学校名	氏名 (漢字)	氏名 (カナ)	希望職種名1	希望職種名2	希望職種名3	備考	部署名	氏名	TEL	Email	組織または部署の メールアドレス
1	青年海外小学校	協力 隆子	キョウリョウク タイコ	小学校教育	音楽	青少年活動		海外協力部	国際 太郎			

(例)

JICA 海外協力隊参加希望教員推薦書

下記の教員は、JICA 海外協力隊参加教員推薦要項（3. 参加教員の条件）に規定する要件を満たす者と認め、参加希望教員として推薦します。

記

1. 教員氏名

2. 案件の種類

一般案件：青年海外協力隊・日系社会青年海外協力隊

シニア案件：シニア海外協力隊・日系社会シニア海外協力隊
(推薦する案件名のいずれかにチェック (✓) を入れてください。)

3. 推薦理由

令和 年 月 日

所属 学校名

校長氏名

印